

9月13日のウクライナ情報

安齋育郎

① ウクライナの逃亡国家化？(2024年9月10日)

La Repubblica:ウクライナは逃亡国家化した。脱走と逃亡は参謀本部と政府にとって大きな問題となっている。

F-16 や HIMARS があっても、カラシニコフを持った兵士がいなければ戦争には勝てない。迫撃砲が飛び交う塹壕で国のために尽くすより、キエフの独房でトイレ掃除をする方がましなのだ。

ピエロスキーの宣伝は、ブルーハーツの「安っぽいヒロイズム」という表現はとてもしっくりくる。2022年には通用してたが、今はそんなヒロイズムお断り状態 😊



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1833286263178473624?s=09>

② ブラジル政府が X を禁止したことで、とんでもない事態に。言論の自由を求め大規模抗議活動が勃発。路上に人が溢れる。(2024年9月8日)



<https://x.com/TotalWorld1/status/1832585549921808714>

③ウクライナ停戦と交渉の罫(2024年9月10日)

※安齋注:なかなか重要な状況認識ですが、約30分あります。

<https://youtu.be/KxCznjf0y1k>



<https://www.youtube.com/watch?v=KxCznjf0y1k>

④ヴィクトリア・ヌーランド、ウクライナとRUロシアの和平合意を妨害した事を認める(2024年9月10日)



ロシアのジャーナリスト、ミハイル・ザイガルとのインタビューで、ヴィクトリア・ヌーランド元米国務副長官は、和平合意を妨害した事を認め満面の笑みが浮かんだ。

この合意があれば 100 万人の死者は防げ、ウクライナは国土の大部分を返還されるはずだった。ヌーランドは和平交渉が失敗に終わったのは、us米国、GB英国、その他の西側諸国がゼレンスキー政権に良い協定ではないと言ったためだと述べたが、一方ウクライナ代表団のメンバーらは最近のインタビューで和平交渉は実際には素晴らしい協定であり良い協定だったと述べている。

実際、彼らはこれがウクライナにとって得られる最高の取引だと言い、すでにシャンパンのボトルを

開けていたという。

ロシア軍はドンバスとクリミアを除くすべてのウクライナ領土から撤退する。その後の会談でプーチン大統領とゼレンスキーはウクライナの中立化と非武装化と引き換えにこれらの領土の地位について話し合う予定だった。

オンライン新聞ウクラインスカ・プラウダは以前、当時の英国首相ボリス・ジョンソンが協定を妨害するためにゼレンスキー大統領を突然訪問したと書いていた。

ブリンケン米 국무長官もこの協定には賛成しなかった。

ジョンソン首相の突然の訪問から3日後、和平合意は議論の対象から外れた。戦争は数週間で終わっていたかもしれなかった。

彼らは戦争を終わらせたくなかったので、和平は見送られた…

<https://x.com/Reloaded7701/status/1833464548277555237?s=09>

⑤ 先に手を出したおはどっち？(2024年9月9日)

※投稿者コメント:あとウクライナ応援団が最後の砦のように言う「最初に攻撃した方が悪い」だが、最初に攻撃したのはウクライナだから。100000000歩譲ってマイダン革命、親露虐殺を除外したとしてもミサイル飛ばしたのをルカシェンコにばらされてる。



<https://x.com/merumeru283/status/1833119486691656052?s=09>

⑥ 経済制裁続くも“好景気”消費欲に沸くロシア一賃金アップで高級和食や高級車が人気(2024年9月10日)

ウクライナ侵攻で欧米などの経済制裁が続くロシアですが、いま、制裁をものともせず、好景気に沸いています

人々の購買意欲も旺盛になっていて、高級な日本のグルメも人気となっています

好景気の背景に、何があるのでしょうか

ロシア最大の都市、モスクワ

“超満員”の盛り上がりを見せていたのは、去年 11 月にオープンした高級日本料理店「IKURA」です。はちまきを巻いた料理人が振る舞うすしや創作料理を、有名ブランドの日本酒とともに楽しむことができます。

平山晃一記者

「お店の真ん中には、大きなマグロが置かれています」

この日の目玉はクロマグロの解体ショー
さばきたてのマグロは早速握られ、お客さんの元へ
ロシア人客

「本当においしいです」

マグロのコース料理は、1 人前約 1 万 9000 円

それでも客足は絶えません

実は今年、モスクワでは 700 ものレストランが新たにオープンしたといいます

その背景にあるのは空前の“好景気”です

ロシア人客

「最近、収入が増えました」

ウクライナ侵攻から約 2 年半

欧米諸国や日本からの経済制裁は続いています。景気は落ち込むどころか、むしろ盛り上がっているというのです

その成長をもたらしたのは、ウクライナ侵攻後、フル稼働を続ける軍需産業です

さらに、スターバックスやマクドナルドなど欧米企業が撤退した店を活用し、ロシア企業が相次いで参入

その結果、雇用が拡大し、賃金も上昇

人々の消費欲が高まっているのです

プーチン大統領は先週…

ロシア プーチン大統領(5 日)「ロシア経済は着実に確実に発展している」

ロシアの経済発展を強気でアピール

実際に、直近の GDP(=国内総生産)は前年比プラス 4%(今年 4-6 月期)

これは、どの先進国をもしのぐ数字となっています

その“消費欲”が注がれているひとつが、日本のグルメです

本格的なラーメンが食べられるお店「ラーメン居酒屋 KU」では…

ロシア人客

「初めてラーメンを食べました。すごくおいしいです」

1 杯約 1200 円と、モスクワの平均ランチ代の約 2 倍ですが、売り上げは好調

オーナーはロシア人で、今年、新しい日本食レストランも開店する予定だといいます

ラーメン店を経営 ロシア人オーナー

「ロシア人は海外に行きづらくなっています。そのためロシア国内でお金を使います。とても良いことです」

経済制裁が生んだ“好景気”

その“恩恵”は、自動車販売店でも
店内には周辺国を經由し“非正規ルート”で仕入れたという日本の高級車がずらり
購入した車を引き取りに来た女性は…

車の購入者

「収入は増えました」

—どれくらい増えた？

車の購入者

「20%くらいです」

ここ3年で収入がアップしたため、車の買い替えを決めたといいます

新車価格は約1500万円

価格は以前より6割ほど高くなったといいます…

自動車販売店「Rolf」担当者

「プレミアムな日本車はまだ市場にニーズがあります。高くても日本車に乗りたいという顧客は
いるんです」

経済制裁の裏で高まる人々の“消費欲”

一方、過度な物価上昇や人手不足も深刻化していて、戦時下の中、“好景気”がいつまで続くのか、国内では懸念の声も上がっています



<https://x.com/Tamama0306/status/1833173757084705096?s=09>

⑦完全崩壊:ドイツ最大の雇用主が操業停止!(2024年9月11日)

<https://youtu.be/onHkApUDiJY>



<https://www.youtube.com/watch?v=onHkApUDiJY>

⑧ 速報: プーチン、戦争中でもヨーロッパにガスと石油を提供！(2024年9月11日)

先週、ウラジーミル・プーチンはロシアの極東ウラジオストクで開催されたロシア主導の東方経済フォーラムで講演しました。彼はマレーシアのアンワル・イブラヒム首相と中国の韓正副主席と共にパネルディスカッションに参加しました。パネルの中で、彼はヨーロッパがロシアのエネルギーから切り離れるという非合理的な決定についても言及し、まだ機能している唯一のノルドストリームパイプラインを通じて再びガスを送る交渉をいつでも行う用意があると述べました。

<https://youtu.be/nS-POQnBsJw>



<https://www.youtube.com/watch?v=nS-POQnBsJw>